

## 令和8年度第3回総合教育会議 会議録（要旨）

- 開催日時 令和8年3月23日（月）午前9時30分～午前9時45分
- 開催場所 本庁舎1階会議室
- 出席者 五日市王（市長）、佐藤順（教育長）、新毛公生（教育委員）、阿部歩（教育委員）、荒谷直大（教育委員）、佐々木千穂（教育委員）
- 事務局職員 立花幸博（教育部長）、長畑宏範（副部長兼教育企画課長）、桂康博（学校教育企画監）、千葉守（総務部長）、横館英昭（総合政策課長）、五日市知之（学校教育主査）

### 1 開 会

#### （立花教育部長）

ただいまから、令和7年度第3回二戸市総合教育会議を開会いたします。

本日の進行を務めます、教育部長の立花でございます。

なお、本日の会議終了時刻は10時30分ごろを予定しております。

本日の会議は、市長部局から、千葉総務部長と横館総合政策課長が出席しております。教育委員会からは、長畑副部長兼教育企画課長、桂学校教育企画監が出席しております。また、五日市主査が同席しております。

それでは、次第に沿って進めてまいります。

はじめに、五日市市長から、あいさつをお願いいたします。

### 2 あいさつ

#### （五日市市長）

教育委員の皆様には、大変お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。26日に市長に就任致しまして初めての総合教育会議となります。教育委員会と市が一体となって行政について考える貴重な機会でありますので、よろしく願い申し上げます。

今回の議題、二戸市立小中学校適正配置基本方針であります。この方針のもとに、次は基本計画の策定を予定しているものであります。この背景には、急激な人口減少や少子化が本市では予想より早く進んでおります。市合併後の20年の間には、下斗米小学校（平成21年度）、上斗米中学校（平成22年度）、仁左平中学校（平成25年度）、御返地中学校（平成30年度）が閉校してございます。その後は統合という形になっておりませんが、複式学級の常態化や、1学年1学級体制が増えるとともに、学級の小人数化が進んでおります。また、クラス替えがないまま、義務教育を終えるなど、将来を担う子供たちの学びの環境に、大きく影響が生じているものと考えております。このような状況において、近年の出生数、または今年度の出生数の見込みをみましても、今後の学校の在り方につきましては、とても重要な課題となっておりますので、教育委員の皆様には、忌憚のないご意見をいただければと思っております。

本日はどうぞよろしくお願い致します。

(立花教育部長)

ありがとうございます。

続きまして、佐藤教育長から、あいさつをお願いいたします。

(佐藤教育長)

委員の皆様おはようございます。本日の会議でございますけれども、議題は昨年度熟慮を重ねてまいりました、二戸市立小中学校の適正な学校規模と通学区域の在り方についてという事につきまして、二戸市立小中学校通学区域調整委員会の答申を受けたことによる、本日の基本方針案ということになるものでございます。

委員の皆様には事前にご意見をいただいております。その部分も今日は話題になるかと思っております。審議をどうぞよろしくお願い致します。

### 3 議 題

(立花教育部長)

続いて議題に入りたいと思います。

ここからは、五日市市長に議長をお願いいたします。

(五日市市長)

それでは、進行致します。

議題の「二戸市立小中学校適正配置基本方針について」に入ります。

皆様からのご意見、ご質問につきましては、事務局の説明が終わった後、お受け致します。事務局より説明願います。

(立花教育部長)

私からは、今回の議題につきまして、概要を説明申し上げます。

(中略)

以上で説明を終わります。

引き続き、教育企画課長から詳細について説明いたします。

(長畑教育企画課長)

「二戸市立小中学校適正配置基本方針について」説明申し上げます。

(中略)

以上で説明を終わります。

(五日市市長)

説明が終わりました。皆さんからご意見、質問等をいただきたいと思います。

いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

今後も総合教育会議の場を通じまして、様々なご意見を頂戴してまいりたいと考えております。引き続きよろしくお願い致します。

それでは、事務局よろしくお願い致します。

#### 4 報 告

(立花教育部長)

ありがとうございました。次にその他に入りたいと思いますが、事務局からは特にございませんが、皆様から何かございますでしょうか。

(なし)

#### 5 閉 会

(立花教育部長)

それでは以上を持ちまして、令和7年度第3回二戸市総合教育会議を閉会いたします。ありがとうございました。